



今回の議会では、新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナウイルス）に関する多くの質疑が行なわれました。3月議会中には、まだ岡山県では感染者が発生していなかったため、今後発生した場合の対応などを中心に、各議員がさまざまな角度から質問しました。

議会では、議会報告会の中止、行政視察の中止などできることから新型コロナウイルス対策を行なっています。今後も状況の変化に応じて、執行部と共に市民の安全な生活を守っていきます。

## 新型コロナウイルスどう防ぐのか？ コロナ関連一般質問まとめ



### 市役所関連

- Q** 新型コロナウイルスが指定感染症になった1月28日からの高梁市の対応は。
- A** 1月29日に対策幹部会議を開催し、これからの行動計画を話し合った。以降5回の会議をしている。
- Q** そういった動きをもっと市民に知らせたほうが安心感があるのではないかと保健所や福祉施設などさまざまな場所から情報が入ってくると思うが、どこが対応しているのか。
- A** 健康づくり課が窓口になって、日々メールや電話で情報の収集を行っている。
- Q** 高梁市の新型コロナウイルスに関するホームページが3月6日から更新されていない。
- A** 早急に改善したい。
- Q** マスクや消毒液の備蓄は充分にあるのか？
- A** 市のマスクの備蓄は当初は約3万7000枚程度。そこから、4つの病院に約9000枚を提供した（3月10日時点）。防疫用に1万枚は確保しておきたいので、極力自力で確保していたきたい。
- Q** 市役所内の防疫体制はどうなっているのか。
- A** 入口に来庁者用マスクと消毒用アルコールを用意している。トイレには手洗い方法のビラを貼っている。
- Q** 業務についてはBCP（事業継続計画）というものがあり、その中で継続していくべき事業や必要な人員を定めている。
- Q** 職場感染が起きた場合、在宅勤務はあり得るか。
- A** 直接人と接する業務が多いため、難しい。

### 議会最終日、「子ども食事券」など支援策が可決

18歳未満の子ども全員に3,000円分の食事券を配布。



議会最終日の3月24日には、新型コロナウイルスに関連した追加予算が提出され、可決されました。この予算には、中小企業に対する利子補給事業、18歳未満の子ども1人につき3000円分の、高梁市内の飲食店で利用できる「子ども食事券」を配布する事業に加え、マスク3万枚、アルコール消毒液500リットルを購入するための費用が含まれています。

質疑では、マスクや消毒液は医療機関を最優先に配布し、介護事業所や子ども園などの施設にも重点配分するとの説明がありました。食事券を18歳未満の子育て世帯に限定した理由については、子どものストレス軽減を図るため、家族での外食を支援するためという答弁がありました。

議会終了後に、国の緊急事態宣言を受けて観光施設などが閉鎖することになったため、使用期限が延長になりました。

### 全員協議会で、学校再開と公共施設一部休止についての報告

4月16日には、全員協議会が開催されました。教育委員会からは、文部科学省のガイドラインにのっとり、感染症対策を講じた上で、学校再開に踏み切ったとの説明があり、議員から反対の意見はありませんでした。公共施設については、公民館、福祉施設、コミュニティ施設等は一律に休止してはいいとの説明がありました。



### 病院関連

**Q** 成羽病院での対応は。

**A** 緊急の場合もいきなり病院にくることなく、外から電話で予約を申し込んでほしい。現在は車の中で診察をしている。それで問題がないようであれば、院内で各種の検査をしたうえで適切なルートへ案内する。（4月30日現在、全ての来院者に検温と問診を行い、防疫を徹底しています。）



### 学校関連

- Q** 休校による授業日数不足にはどう対応するのか。
- A** 令和2年度以降にカバーしていく。学期内だけではなく、夏休みや冬休みの休業中などで調整する。各学校の実態を調べて弾力的に運用する。
- Q** 長期的な休業による心理的ストレスへの対応は。
- A** 家庭訪問や電話連絡で家庭と連絡している。必要があれば、個人的に登校して、スクールソーシャルワーカーに相談してほしい。
- Q** 非正規雇用の職員の処遇はどうなるのか。
- A** 講師や司書、校務員とALTについては通常通りの勤務。指導員については学童の支援に回ってほしいとお願いしている。
- Q** 休校が長引いた場合、インターネット授業などを予定しているのか。
- A** 準備は必要であると思っている。

### 経済関連

- Q** 令和2年度事業にある「地域商業活性化支援事業」などで事業者への支援ができないか。
- A** 新年度予算で対応できるものは対応する。緊急の課題については、別の施策も必要だと考えている。
- Q** 観光客が少なくなっている非常に厳しいという声を聴いている。
- A** 旅行、観光業では顕著な影響が表れている。製造業でも中国などからの部品調達に滞っている企業が出て始めている。雇用面においては、休校による勤務シフトへの影響が懸念される。今後も地域経済への影響について把握に努める。